

横田基地における演習等の実施について

○ 実施内容及び日程等：

- ・ 内容：サムライ即応監査（S R I：Samurai Readiness Inspection）
有事における即応態勢の維持強化及び演習に対する監査
- ・ 日程：平成29年10月22日（日）～10月27日（金）
通常の運用時間帯(0600-2200)において実施する予定であるが、一部24時間体制で実施される予定。

○ 実施に伴う航空機の運用：

- ・ 10月23日(月)から10月27日(金)の間、通常の運用時間帯において、横田基地所属のC-130Jの運用が行われる可能性があるほか、米軍の運用上の必要性から、10月26日（木）22時から翌27日（金）6時の間に、同機（1機）の運用が予定されている。

○ P A S、G B S及び煙幕等の使用：

- ・ 10月23日(月)から10月27日(金)の間、通常の運用時間帯において、基地内全域でのP A S及び管理地区でのG B Sの使用の予定がある。
- ・ 煙幕の使用予定はない。

○ 特記事項：

- ・ 北関東防衛局から米軍に対し、演習等の実施に当たっては、日米合同委員会合意の遵守に努め、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう申し入れた。
- ・ 演習終了の通報を行う予定。
- ・ 演習等の予定については、諸事情により変更される場合がある。

(参考)

- ・ S R I：Samurai Readiness Inspection（サムライ即応監査）
ORE※を実施し、監査するもの。
※ORE：Operational Readiness Exercise（運用即応演習）
仮想戦闘環境における基地の機能テストであり、テロ攻撃や航空機又は地上戦闘力等による基地への攻撃を想定し、実践的な即応態勢をとることを訓練するもの。
- ・ P A S (Public Address System)：パブリック・アドレス・システム
以前は、ジャイアントボイスと呼んでいたもので、大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。
- ・ G B S (Ground Burst Simulator)：グラウンド・バースト・シミュレーター
地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。